

公益社団法人三沢市シルバー人材センター

令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【事業概要】

令和7年度は、少子高齢化の進行や人手不足の深刻化を背景に、シルバー人材センターの役割が一層重要となる中、「会員拡大」「就業機会の確保」を重点課題として各種事業に取り組みました。入会説明会や講習会、交流事業の実施により新規入会の促進と既存会員の定着に努めましたが、会員数は減少し、引き続き大きな課題となっています。就業面では請負・委任事業の受注件数および就業延人員は減少したものの、契約金額は前年度を上回り、前年度比 100.1%となりました。

一方、労働者派遣事業は受注件数・就業延人員・契約金額ともに増加し、事業全体を下支えしました。安全面では蜂刺されによる事故が発生しており、対策強化が必要です。また、スマホ教室の開催や Web 受注の拡大などデジタル化を推進し、業務効率化と利便性向上に努めました。

【事業実績の概要】

1. 就業機会提供事業

(1) 受託事業（請負・委任）

受注件数および就業延人員は前年度を下回ったものの、契約金額は前年並みを維持しました。

- ・受注件数： 1,835 件（前年度比 98.8%）
- ・就業延人員： 16,543 人日（前年度比 93.8%）
- ・契約金額：99,318,771 円（前年度比 100.1%）

(2) 労働者派遣事業

派遣事業は大幅に伸長し、センター収益の増加に大きく寄与しました。

- ・受注件数： 23 件（前年度比 115.0%）
- ・就業実人員： 55 人（前年度比 122.2%）
- ・就業延人員： 3,241 人日（前年度比 130.8%）
- ・契約金額：19,776,976 円（前年度比 147.4%）

(3) 有料職業紹介

実績なし

2. 就業機会確保事業

(1) 安全・適正就業の推進

安全講習会の開催や注意喚起を行いました。蜂刺されによる事故が増加しました。

- ・ 傷害事故：4 件（前年度 1 件）※蜂刺され
- ・ 損害事故：0 件（前年度 2 件）

今後は、特に屋外作業における安全対策の強化が必要です。

(2) 普及啓発活動

会員募集や事業周知を目的とした活動を実施しました。

- ・ 入会説明会受講者：30 名
- ・ 清掃ボランティア：22 名参加
- ・ 市内朝刊への会員募集チラシ折込み：12,730 部
- ・ 各種講習会・交流事業の実施

(3) 就業開拓

民間企業への訪問や既存契約の維持に努め、就業機会の確保を図りました。

(4) デジタル利用の促進

デジタル化を推進し、業務の効率化と利便性向上に努めました。

- ・ スマホ教室：10 回開催（29 名参加）
- ・ Web 入会：3 件
- ・ Web 受注：229 件

3. 空き家・空き地管理事業

空き家問題への対応として、管理事業を継続して実施しました。

- ・ 受注件数：38 件
- ・ 就業延人員：120 人日
- ・ 契約金額：1,109,877 円